

松戸市議会の議会ICT化の推進及び ライブ字幕の導入について

松戸市議会では、^{すぎやまよしひろ}杉山由祥議長のもと議会改革の一環として、議会ICT化を進め令和6年6月定例会からのタブレット端末等の運用開始に向け準備を始めます。議会機能の強化を図ることで、市民の要望や意見を市政に反映しやすく、よりスピーディでスマートな議会運営に取り組んでいきます。またインターネットライブ中継及び傍聴席へライブ字幕を導入するなど市民に開かれた議会として、さらなる議会改革を推進していきます。

● 令和6年度松戸市議会の主な取り組み

① 議会ICT化に伴うタブレット端末等導入

50台（全議員分及び事務局利用分）

・令和6年度導入等経費 4,957,000円

※タブレット導入に伴い、運用や連携等を図るため、超党派議員10名で構成するプロジェクトチームを立ち上げました。

② 本会議のインターネットライブ中継及び傍聴席でのライブ字幕導入

・令和6年度導入等経費 689,000円

● 期待される効果

【資料のペーパーレス化による効率化】

タブレット端末等導入により、紙、印刷費用等の削減が見込まれるとともに、本会議及び委員会において配布する議案などの議会関係資料及び各種市政に関する資料がデータにて閲覧できるようになり、議会活動の向上に繋がります。

【迅速な情報共有】

平常時はもとより災害等の緊急情報など、全議員へのリアルタイムな市政情報の提供や積極的な情報収集を図ることが可能となり、市民への説明が更に充実することが期待されます。

【積極的な情報発信】

本会議の様態をインターネットライブ中継にライブ字幕の機能を追加することに加え、議場にモニターを設置し傍聴席においてもライブ字幕をご覧いただけるようになり、どなたでも市議会や市政をより身近に感じていただけるようになります。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市議会事務局 庶務課 ・ 議事調査課

☎047-364-7030 FAX047-363-6000

✉ mcgikaishomu@city.matsudo.chiba.jp